

## 令和4年度 人権講演会

実施日：1月27日（金）1・2年対象

講演内容：「整形医療靴が教えてくれること」

講師の先生：菅野 ミキ 先生

講師の先生紹介： 県内の医療福祉専門学校義肢装具科で学び、義肢装具士の国家資格を取得。義肢装具製作会社に就職後、平成26年、父と兄が始めたオーダーメイドの靴工房で修業をしながら、整形医療靴づくりをスタート。平成28年、おしゃれなオーダーメイド整形医療靴の店「&MIKI」を開業。

「整形医療靴づくり」という仕事について知る機会となりました。脳卒中による麻痺や外反母趾など、様々な事情で自分に合う靴と出会えない人のために、その方のお話を聞き、足の形や要望に沿ってすべて「手作り」で靴をつくられている菅野さん。3か月または半年かけて、悩んでお店に来られる方のために、特別な一足をつくられています。お客さんから喜びの声が聞けるときもあれば、マイナスなことも言われたことがあるといった様々なエピソードも教えていただきました。「たった一足の靴が人生を変える」という菅野さんの言葉がとても印象的でした。また、当事者でないと分からないことが多いので、「知ることから始めること」の大切さについてもふれられました。誰もが「自由に選択し自由に生きる権利」があることを強調され、共感できる場面がありました。

高校生1・2年生は、まだ自分たちがやりたいこと、興味があることを見つけることが難しい時期でもあります。講演会の中で、菅野さんは「やってみて見えてくることがある」、「細くても長く続けること」、「今を大切に一生懸命頑張る」といった人生において背中を押してくれる言葉を発してくださいました。その言葉一つ一つに芯があり、菅野さんの人生そのものが表れているように感じました。生徒たちも真剣に話を聞き、質問する生徒もいました。この講演会を通して、日々の生活に生じてくる様々な事象に目を向け、考え、そして行動できるよう、明日からの1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

講演会の様子



生徒からの質問の様子



生徒会長お礼の言葉・花束贈呈

